

環境・社会に配慮した商品

おいしい、うれしいが「未来につながる」

コープサステナブル

サステナブルな農林水産物や、主原料がサステナブルな商品をもっとわかりやすくするために、共通のロゴマークをつけシリーズ化しました。



「未来につながる」生産・資源活用へ



「コープサステナブル」とは

サステナブルな原料を使用した商品には多様な認証マークがつけられています。CO・OP商品はそういった「サステナブルな農林水産物^{※1}及び主原料^{※2}がサステナブルな商品」に共通のロゴマークをつけることで、組合員が売り場で見つけて選びやすいようにしました。未来につながる生産や資源活用の取り組みを、組合員の力で応援できることを目的としたシリーズです。

※1 サステナブルな農林水産物…日本生協連「環境や社会に配慮した商品の運用基準」に定める外部基準の認証、またはフェアトレード認証を受けた農林水産物とします。
※2 主原料…製品中で配合率3位以内かつ配合率5%以上を占め、当該商品の主要な構成材料となるものを指します。

主なエシカル消費対応商品

コープサステナブル商品



このロゴマークが目印!
サステナブルな
原材料を主原料に使用

産地指定・国産素材

寄付金付き商品

パッケージや副原料
に限定
環境配慮した商品
(エコマーク付き商品)



取り組みの進展とともに認証マークもいろいろ…そこで、統一のロゴマークをつけました!



※現時点では、産地指定・国産素材・産直など生協独自のマークは含まれません。

おしえてコープサステナブル

Q 「コープサステナブル」はサステナブルな主原料を使用している商品が対象とのことですが、包材(パッケージ)に、環境に配慮した素材を使った商品は対象ではないのはなぜ?

A 包材(パッケージ)に、環境に配慮した素材を使用し認証マークを表示している商品でも、商品本体の主原料がサステナブルではない場合は、コープサステナブルの対象外となります。また、今後、社会全般に環境に配慮した包材が一般的になることも考慮し対象外としています。



「コープサステナブル」4つのテーマと商品の一例



海の恵みを未来に残す



主原料となる水産物はすべて、持続可能であると認証された漁業または養殖業で生産されています。

CO-OP 骨取り赤魚の煮付け(しょうゆ)

MSC認証



海のエコラベル
持続可能な漁業で獲られた
MSC認証
www.msc.org/jp

魚食の未来のために
msc.org/jp

ASC認証



責任ある養殖により
生産された水産物
ASC-AQUA.ORG

CO-OP パックとひとくちえびフライ



CO-OP スモークサーモン
トラウト切り落とし

BAP認証



MEL認証



CO-OP ふっくらしらす干し



主原料は森林の適切な管理に配慮してつくられた農林水産物や再生紙を使用しています。

森と共生する農園からお届けします



レインフォレスト・アライアンス認証



ra.org/ja

CO-OP 紅茶ティーバッグ
アールグレイ
(お湯出し・水出し両用)

貴重な紙資源を再利用



FSC®認証



責任ある森林管理のマーク

CO-OP 未晒し原料を再利用した
トイレットペーパー

RSPO認証



CERTIFIED SUSTAINABLE PALM OIL

RSPO

3-0098-17-100-00

エコマーク商品



http://goods.jccu.coop/ecomark.pdf



主原料は農業や化学肥料に頼らずに、環境負荷の少ない農法で栽培されています。

未来につながる豊かな大地を



CO-OP 有機栽培
ダーズリン
ティーバッグ

有機JASマーク



製品本体で認証を取得し、かつ環境配慮や省資源につながる使い方を提案しています。

未来につながる資源の循環を



CO-OP 再生PET使用
つめかえボトル

エコマーク商品



http://goods.jccu.coop/ecomark.pdf